

夏休み 奥行臼トロッコサンデーのお知らせ！

夏休み期間中の毎週日曜日限定で、旧奥行臼駅に残る約 1 km の線路を使ったトロッコ乗車体験（無料）を提供します。ご来場お待ちしております。

- 日 時 7 月 23 日～8 月 27 日までの毎週日曜日
午前 10 時～午後 4 時 30 分
(乗馬体験は午後 2 時まで)

- 同時開催 無料乗馬体験（旧奥行臼駅通所敷地）※7/23・7/30・8/27 のみです。
鉄道模型展＆写真展（奥行会館内）



令和5年度特別展「メナシのアイヌとともに生きる ～加賀伝蔵・松浦武四郎・南摩綱紀～」のお知らせ！

幕末の探検家松浦武四郎とも深い交友関係にあった、アイヌ語通訳加賀伝蔵、会津藩士南摩綱紀とメナシ地方のアイヌたちとの関わりについてご紹介します。

- 期 間 7 月 25 日(火)～8 月 31 日(木)
- 場 所 別海町郷土資料館附属施設加賀家文書館
- その他 展示資料については、パネル展示となり、内容が常設展示と重複する部分もありますのでご了承ください。

なお、本展示資料は、日本遺産「鮭の聖地」の物語～根室海峡一万年の道程 普及啓発展示会として、9 月 29 日(金)～11 月 26 日(日) 松浦武四郎記念館（三重県松阪市）で展示されます。



ふるさと講座・歴史系第2回目

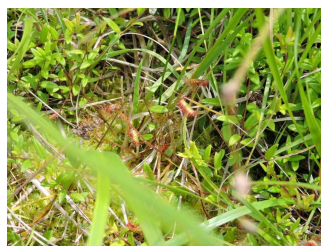
「野付の高層湿原の花と野鳥の観察会」を開催しました。

7 月 8 日(土) 参加者 8 名で開催しました。講師は、NPO 法人野付・エコ・ネットワーク代表の藤井薫氏です。

ネイチャーセンターで講師よりレクチャーを受けました。野付半島内にある高層湿原の成り立ちやそこに自生する植物や生息する野鳥についての説明を受けました。小規模な湿原はかつては、見向きもされなかったが、野付・風蓮が国立公園指定の動きがあり、注目されてきています。



レクチャーの後、車にて移動、野付崎灯台駐車場で降車し、一本松間の高層湿原を歩きながらの観察会となりました。エゾシカの群れやタンチョウのつがいをまじかに見ながら湿原に咲く植物などを観察しました。また、オジロワシの大きな巣を遠目から観察し、野付半島の豊かな自然を観察することが出来ました。



サマースクール

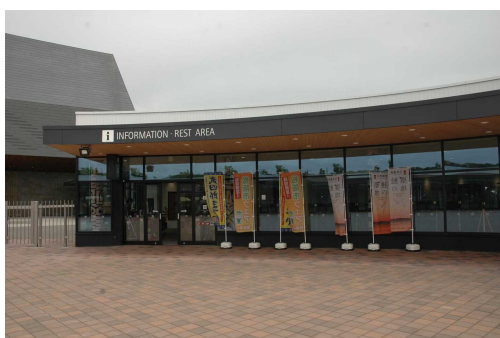
「大昔のべつかい・勾玉づくり」を開催しました。

7月28日（金）参加者5名で開催しました。別海町の大昔のお話の後、滑石を使用して勾玉作りを行いました。削る作業に悪戦苦闘しましたが、思い思いの勾玉が完成し、2時間で2個作成した参加者もいました。



**日本遺産「鮭の聖地」の物語～根室海峡一万年の道程 普及啓発展示会を
白老町・ウポポイ（民俗共生象徴空間）で行いました。**

7月22日（土）～23日（日）に現在当館で実施している特別展「メナシのアイヌとともに生きる」を中心とした普及啓発展示会を実施しました。当館職員も現地に赴き、展示解説やミニ講座などを行いました。「松浦武四郎 in ウポポイ」との同時開催で、武四郎と関係のあった加賀伝蔵を中心とした内容となり、2日間で2千4百人の来場があり、多くの方に見ていただくことができました。



別海町郷土資料館だより No.289

発行日 令和5年8月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町 30 番地

電話 0153-75-0802（FAX 兼）

e-mail kyoudo@betsukai.jp

編集後記

白老町・ウポポイでの日本遺産の普及啓発展示会では日本全国・海外の方々に多くの方が見てくれました。道東の歴史文化を紹介する良い機会でした。加賀家8代目も秋田八森から見に来てくれました。関係各位にお世話になり、継続して実施出来ればと思っています。